

## 神経病態制御外科学分野

### A 欧文

#### A-a

1. Ideguchi R, Morikawa M, Enokizono M, Ogawa Y, Nagata I, Uetani M: Ivy signs on FLAIR images before and after STA-MCA anastomosis in patients with Moyamoya disease. *Acta Radiol* 52(3): 291-296, 2011 (IF:1.486) \*
2. Hayashi K, Horie N, Suyama K, Nagata I: Clinical features and long-term follow-up of quasi-moyamoya disease in children. *Pediatr Neurosurg* 47(1): 15-21, 2011 (IF:0.789) \*
3. Hayashi K, Suyama K, Nagata I: Traumatic carotid cavernous fistula complicated with intracerebral hemorrhage: Case report. *Neurol med-chir* 51(3): 214-216, 2011 (IF:0.677) \*
4. Kamada K, Tanaka Y, Matsuo T, Baba S, Ujifuku K, Suyama K, Nakazato Y, Nagata I: A case of multinodular high-grade neuroepithelial tumor with ependymal differentiation. *Brain Tumor Pathol* 28(3): 253-257, 2011 (IF:1.129) \*
5. Horie N, Morikawa M, Kitagawa N, Nagata I: Cerebellar variant of posterior reversible encephalopathy syndrome (PRES) after coil embolization for the hemorrhagic dissecting aneurysm. *Acta Neurochir (Wien)* 153(5): 1143-1144, 2011 (IF:1.329) \*
6. Horie N, Hayashi K, Morikawa M, So G, Takahata H, Suyama K, Nagata I: Restenosis after endovascular PTA/stenting for supra-aortic branches in Takayasu aortitis: report of three cases and review of the literature. *Acta Neurochir (Wien)* 153(5): 1135-1139, 2011 (IF:1.329) \*
7. Horie N, Morikawa M, Nozaki A, Hayashi K, Suyama K, Nagata I: "Brush Sign" on susceptibility-weighted MR imaging indicates the severity of moyamoya disease. *Am J Neuroradiol* 32(9): 1697-1702, 2011 (IF:3.464) \*
8. Horie N, Pereira MP, Niizuma K, Sun G, Keren-Gill H, Encarnacion A, Shamloo M, Hamilton SA, Jiang K, Huhn S, Palmer TD, Bliss TM, Steinberg GK: Transplanted stem cell-secreted vascular endothelial growth factor effects poststroke recovery, inflammation, and vascular repair. *Stem Cells* 29(2): 274-285, 2011 (IF:7.871) \*
9. Horie N, Encarnacion A, Keren-Gill H, Bliss TM, Steinberg GK, Shamloo M: Long-term behavioral assessment of function in an experimental model for ischemic stroke. *J Neurosci Meth* 196(2): 247-257, 2011 (IF:2.100) \*
10. Andres RH, Horie N, Slikker W, Keren-Gill H, Zhan K, Sun G, Manley NC, Pereira MP, Sheikh LA, McMillan EL, Schaar BT, Svendsen CN, Bliss TM, Steinberg GK: Human neural stem cells enhance structural plasticity and axonal transport in the ischaemic brain. *Brain* 134(6): 1777-1789, 2011 (IF:9.232) \*
11. Horie N, Morikawa M, Fukuda S, Hayashi K, Suyama K, Nagata I: Detection of blood blister-like aneurysm and intramural hematoma with high-resolution magnetic resonance imaging. *J Neurosurg* 115(6): 1206-1209, 2011 (IF:2.739) \*
12. Matsushima K, Isomoto H, Yamaguchi N, Inoue N, Machida H, Nakayama T, Hayashi T, Kunizaki M, Hidaka S, Nagayasu T, Nakashima M, Ujifuku K, Mitsutake N, Ohtsuru A, Yamashita S, Korpai M, Kang Y, Gregory PA, Goodall GJ, Kohno S, Nakao K: MiRNA-205 modulates cellular invasion and migration via regulating zinc finger E-box binding homeobox 2 expression in esophageal squamous cell carcinoma cells. *J Transl Med* 9 Mar 22;9:30, 2011 (IF:3.508) \*

#### A-b

1. Horie N, Ishizaka S, Hayashi K, Suyama K, Nagata I: Systemic hemodynamics is different between clipping and coiling after aneurysmal subarachnoid hemorrhage -SAH Picco multicenter study- *Stroke* 42(3): e223, 2011
2. Horie N, Morikawa M, Ishizaka S, Hayashi K, Suyama K, Nagata I: Delayed absorption of the contrast media in CT angiography indicates plaque stability in carotid stenosis. *Stroke* 42(3): e349, 2011

### B 邦文

#### B-a

1. 永田 泉: 頸動脈狭窄症の最近の動向 6.頸動脈内膜剥離術の実際-Patch 法- 日本外科学会雑誌 112(6)別冊: 390-393, 2011
2. 林 健太郎, 堀江信貴, 森川 実, 宗 剛平, 竹下朝規, 陶山一彦, 永田 泉: 頸動脈ステント留置術中に回収されたデブリスの同定: 頸動脈内膜剥離術病理標本と対比して. *Journal of Neuroendovascular Therapy* 5(2): 99-105, 2011
3. 林 健太郎, 松尾孝之, 堀江信貴, 陶山一彦, 永田 泉: 脳神経外科診療における小型超音波装置の有用性 テクニカルノート. *Neurosonology* 23(2): 112-115, 2011
4. 林 健太郎, 森川 実, 竹下朝規, 堀江信貴, 陶山一彦, 永田 泉: 脳梗塞を合併した大動脈解離の診断に MRI/MRA が有用であった1例. *脳神経外科速報* 21(9): 1046-1050, 2011
5. 角田圭司: 脊髄原発 germinoma の1例. *日本脊髄障害医学会雑誌* 24(1):112-113, 2011
6. 角田圭司, 永田 泉: 腰椎病変を合併した胸椎黄色軟骨化症の治療 3例報告. *Journal of Spine Research* 2(7): 1285-1289, 2011
7. 鎌田健作, 松尾孝之, 馬場史郎, 氏福健太, 林 靖之, 森川 実, 陶山一彦, 永田 泉: 脳動静脈奇形の定位放射線治療において nidus 描出に DynaCT が有用であった一例. *定位放射線治療* 15: 159-163, 2011
8. 堀江信貴, 森川 実, 福田修志, 宗 剛平, 林 健太郎, 陶山一彦, 永田 泉: Blister aneurysm 診断における MRI の有用性. *Mt. Fuji Workshop on CVD* 29: 213-215, 2011
9. 堀江信貴, 林 健太郎, 森川 実, 石坂俊輔, 竹下朝規, 宗 剛平, 陶山一彦, 永田 泉: もやもや病に対する

- 血行再建術後の脳循環動態の推移. *Cerebral Blood Flow and Metabolism* 22(2): 47-50, 2011
- 堀江信貴, 永田 泉: 脳梗塞急性期治療の現状と課題. *長崎市医師会報* 532: 32-34, 2011
  - 堀江信貴, 永田 泉: 症候性内頸動脈狭窄症における頸動脈ステント術と頸動脈内膜剥離術との比較. *Medical Briefs in Brain and Nerve* 18(3): 12-13, 2011
  - 堀江信貴: *International Stroke Conference 2012 in Los Angeles* 参加報告. *脳神経外科速報* 21(4): 436-438, 2011
  - 堀江信貴, 永田 泉: 脳動脈瘤の外科治療の未来. *Clinical Neuroscience* 29(10): 1156-1157, 2011
  - 竹下朝規, 宗 剛平, 諸藤陽一, 堀江信貴, 林 健太郎, 北川直毅, 陶山一彦, 永田 泉: 進行する脊髄症を呈したテント部硬膜動静脈瘻の一例. *Brain and Nerve* 63(6): 611-615, 2011
  - 諸藤陽一, 宗 剛平, 日宇 健, 川久保潤一, 林 健太郎, 北川直毅, 森川 実, 陶山一彦, 永田 泉: 頸動脈血行再建術における術前血小板凝集能測定の有用性. *No Shinkei Geka* 39(5): 459-461, 2011

**B-b**

- 陶山一彦: [脳神経外科疾患の病態・治療・術後ケア] 脳出血 開頭血腫除去術. *Brain* 1(3): 290-295, 2011
- 陶山一彦: [脳神経外科疾患の病態・治療・術後ケア] 脳動静脈奇形摘出術. *Brain* 1(4): 386-391, 2011
- 林 健太郎, 永田 泉: 血管内治療と動脈内膜剥離術の選択のしかた. *Medical practice* 28(4):705-708, 2011
- 林 健太郎, 永田 泉: 頸動脈狭窄の治療と脳梗塞の予防. *Medicina* 48(7): 1230-1232, 2011
- 坂本一郎, 池田聡司, 林 健太郎, 立石洋平: 長崎大学病院におけるアテローム血栓症に対する取り組み. *Medical News* 第2056号: p13-15, 2011
- 林 健太郎, 永田 泉: 頸動脈狭窄症の治療～頸動脈内膜剥離術か?ステント留置術か?～ 実験治療 701: 8-11, 2011
- 林 健太郎: 第10回韓日友好脳卒中の外科カンファレンス報告記. *No Shinkei Geka* 39(2): 212-213, 2011
- 林 健太郎: 第30回日本脳神経超音波学会総会開催記. *Neurosonology* 24(1): 32, 2011
- 林 健太郎: くも膜下出血脳動脈瘤クリッピング術. *BRAIN* 1 (1): 114-118, 2011
- 林 健太郎: くも膜下出血脳動脈瘤コイル塞栓術. *BRAIN* 1 (2): 126-130, 2011

**B-c**

- Horie N, Morikawa M, Tateishi Y, Ishizaka S, Takeshita T, Hayashi K, Suyama K, Nagata I: Efficacy of preoperative multimodal imaging in evaluating carotid plaque -role of the ultrasound-. *Neurosonology* 24(1):p20, 2011
- 永田 泉: 脳ドックで異常が見つかったら 未破裂脳動脈瘤. *NHKテレビタキスト きょうの健康* 8月号: 86-93, 2011

**学会発表数**

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
1	0	9	45	10	66

**社会活動**

氏名・職	委員会等名	関係機関名
永田 泉・教授	専門医認定医委員, 広報委員, 代議員, 学会誌編集委員, 生涯教育委員長	日本脳神経外科学会
永田 泉・教授	理事, 広報委員, 英文誌査読委員, 和文誌副編集長	日本脳卒中学会
永田 泉・教授	長崎支部長	日本脳卒中協会
永田 泉・教授	理事	日本脳卒中の外科学会
永田 泉・教授	理事, 編集委員, 在り方委員	日本脳神経超音波学会
永田 泉・教授	運営委員	脳神経外科手術と機器学会
永田 泉・教授	理事	日本脳神経救急学会
永田 泉・教授	理事	日本脳神経血管内治療学会
永田 泉・教授	評議員	日本脳腫瘍の外科学会
永田 泉・教授	世話人	日本頸部脳血管治療学会
永田 泉・教授	世話人	Mt. Fuji Workshop on CVD
永田 泉・教授	世話人	日本老年脳神経外科学会

永田 泉・教授	世話人	スパズム・シンポジウム
永田 泉・教授	運営委員	日本ヒト脳機能マッピング学会
永田 泉・教授	企画委員	日本脳神経外科ビデオジャーナル
永田 泉・教授	「脳神経外科速報」編集委員長	メディカ出版
永田 泉・教授	「脳神経外科」編集同人	医学書院
永田 泉・教授	特定疾患対策協議会委員	長崎県
陶山一彦・准教授	自動車保険料率算定委員会顧問医	自算会長崎調査事務所
陶山一彦・准教授	審査委員	長崎県国民健康保険審査会
松尾孝之・講師	世話人	日本定位放射線治療学会
林 健太郎・講師	非常勤講師（脳神経外科）	長崎市医師会看護専門学校
林 健太郎・講師	査読委員	Neurologica Medicho Chirurgica
林 健太郎・講師	用語集編集委員	日本脳神経超音波学会
角田圭司・助教	移植情報担当者	長崎県
堀江信貴・助教	評議員	日本脳循環代謝学会
堀江信貴・助教	長崎障害者支援再生医療研究会実務担当	長崎県
堀江信貴・助教	査読委員	Neurologica Medicho Chirurgica
堀江信貴・助教	Active member	International Society for Cerebral Blood flow & Metabolism

### 競争的資金獲得状況(共同研究を含む)

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
永田 泉・教授	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費補助金(難治性疾患克服研究事業) ウイリス動脈輪閉塞症の診断・治療に関する研究
永田 泉・教授	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費補助金(循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業) 包括的脳卒中センターの整備に向けた脳卒中の救急医療に関する研究
永田 泉・教授	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費補助金(難治性疾患克服研究事業) 非もやもや病小児閉塞性脳血管障害の実態把握と治療指針に関する研究
永田 泉・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 頸動脈プラークの不安定性の診断と安定化の試み
永田 泉・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 頸部頸動脈狭窄症のプラークにおけるIDOの役割と病態の解明
陶山一彦・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 頸部頸動脈狭窄症のプラークにおけるIDO

			の役割と病態の解明
松尾孝之・講師	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費補助金(がん臨床研究事業) 転移性脳腫瘍に対する、腫瘍摘出術+全脳照射と腫瘍摘出術+Salvage Radiation Therapyとのランダム化比較試験
松尾孝之・講師	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費補助金(がん臨床研究事業) 初発膠芽腫に対するインターフェロン-β+テモゾロミド併用化学放射線療法のランダム化第Ⅱ相試験
松尾孝之・講師	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 神経膠芽腫の獲得薬剤耐性に関するmiR-195の機能解析
林 健太郎・講師	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 高血圧ラットにおける血管原性脳浮腫の研究
林 健太郎・講師	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 頸動脈プラークの不安定性の診断と安定化の試み
林 健太郎・講師	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) スタチンが血液脳関門に与える影響
林 健太郎・講師	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 神経膠芽腫の獲得薬剤耐性に関するmiR-195の機能解析
鎌田健作・助教	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 神経膠芽腫の獲得薬剤耐性に関するmiR-195の機能解析
堀江信貴・助教	日本学術振興会	代表	若手研究(B) 脳梗塞における幹細胞移植療法の効率効果向上を目指した時期特異性、領域特異性の解明
堀江信貴・助教	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 頸動脈プラークの不安定性の診断と安定化の試み
堀江信貴・助教	ライフサイエンス振興財団	代表	研究助成 脳梗塞に対する血管内治療を用いた神経再生療法ー内在性修復メカニズムの解明及び効率性を考慮した再生医療の可能性ー
氏福健太・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 神経膠芽腫の獲得薬剤耐性に関するmiR-195の機能解析

## その他

非常勤講師

氏名・職	職（担当科目）	関係機関名
松尾孝之・講師	非常勤講師（脳神経外科）	県立長崎シーボルト大学
林 健太郎・講師	非常勤講師（脳神経外科）	長崎市医師会看護専門学校
鎌田健作・助教	非常勤講師（脳神経外科）	長崎市医師会看護専門学校
氏福健太・助教	非常勤講師（脳神経外科）	長崎市医師会看護専門学校

新聞等に掲載された活動

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
永田 泉・教授	脳ドック異常が見つかったら「頸動脈狭さく症」	NHK	2011年 8月15日	
永田 泉・教授	急性期から慢性期にかけての非心原性脳梗塞治療を考える	Medical Tribune	2011年 9月22日 特別企画	
永田 泉・教授	急性期から慢性期にかけての非心原性脳梗塞治療を考える	Medical Tribune	2011年 10月13日 特別企画	
永田 泉・教授	勝手に服用中止 脳梗塞では厳禁	長崎新聞	2011年 11月28日	「脳梗塞アカデミー長崎大会」で脳梗塞の再発予防を呼びかける。
堀江信貴・助教	もやもや病 脳循環動態の解析進む	Medical Tribune	2011年 2月3日 Vol.44 (5) p.19	